



有限会社アウル SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、積極的な取組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2021年7月30日
有限会社アウル
代表取締役 日住明彦

SDGsへの取組み

ダイバーシティ経営

多様な人材を活かして、能力を最大限に発揮できる職場環境を整備します。そして、様々なイノベーションの創出や価値創造により、持続可能な事業活動を実現します。

- 【主な取組み】
 女性や障がい者などの積極雇用
 従業員に合わせた就業条件の設定
 ※産業医と連携



健康経営

健康づくり推進を「未来への投資」と捉え、従業員の健康管理を重要な経営課題の一つとして取り組んでいきます。そして、従業員がこれからも働き続けることができる職場を目指します。

- 【主な取組み】
 定期健康診断の実施
 時短勤務など多様な勤務制度の導入
 長時間残業の禁止



環境配慮

環境配慮に向けた取組みを実践して、地球環境保護や資源の持続的利用の実現を目指します。

- 【主な取組み】
 廃棄物の適正処分と削減
 ハイブリット自動車の積極導入
 リサイクルの徹底による資源活用



地域貢献

地域の一員として自治体など地域コミュニティと連携し、地域貢献活動などを通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

- 【主な取組み】
 自治体への寄贈
 地域人材の積極採用



持続可能な開発目標 SDGsとは

SDGsは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際開発目標。17の目標と169のターゲット達成により、「誰一人取り残さない」社会の実現に向け、途上国及び先進国で取り組むものです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※本宣言書は、バナナペーパーを使用しております。



～バナナペーパーとは～

バナナペーパーは、今までは廃棄されるだけだったオーガニックバナナの茎から取った「バナナ繊維」を原料として使用し、日本の和紙の技術を用いて作られた「フェアトレード」の紙です。

野生のシマウマ、キリン、ゾウが自由に歩くアフリカ南部にある国・ザンビアの村で繊維を取っています。この繊維を取るという仕事のおかげで、アフリカの女性たちに雇用が生まれ、子供たちが学校に行ったり、マラリアを予防するための蚊帳を買ったり、電気のない家にソーラーランプをつけたりすることができるようになりました。

環境に配慮し、アフリカの貧困層の村に雇用を生み出し、現地の人々の自立を支えるバナナペーパーは、国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（SDGs/Sustainable Development Goals）」の達成の貢献につながる特徴を持っています。